

「持続可能な地域づくりを支える 人、組織、仕組み」

2020年 2月17日(月)
14:30~17:15

プログラム・登壇者

＜事例報告＞

1 北海道下川町などでの取り組み

仲埜 公平氏（一般社団法人集落自立化支援センター）

2 滋賀県東近江市での取り組み

山口 美知子氏（公益財団法人東近江三方よし基金）

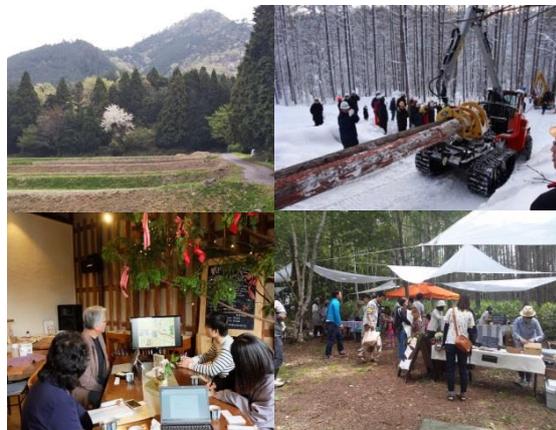
3 オーストリアなどでの取り組み

平岡 俊一（滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科）

＜コメント＞

鵜飼 修（滋賀県立大学地域共生センター）

＜質疑応答・意見交換＞



＜仲埜 公平(なかの こうへい)氏＞

国際基督教大学卒。2006年に環境省へ入省し、ラムサール条約湿地藤前干潟や伊勢志摩国立公園、地球温暖化対策など担当した後、2010年に下川町へ転職。環境・エネルギー、地方創生、福祉・医療、SDGsなど新規政策・事業を担当。2018年に独立し、コンサルタントとして地域主体の環境・エネルギー事業等の実行支援に勤しむ。



＜山口 美知子(やまぐち みちこ)氏＞

公益財団法人東近江三方よし基金 常務理事（東近江市企画部企画課主幹併任）
滋賀県生まれ。東京農工大学大学院修了。1998年に林業技師として滋賀県入庁。林業事務所、琵琶湖環境政策室などを経て、2012年3月滋賀県を退職し、東近江市職員となる。その他、一般社団法人kikito、NPO法人カーボンシンク、NPO法人まちづくりネット東近江等の活動に参加。

【会場】

滋賀県立大学 B1-101A （B1棟 1階）

【申し込み】

当日参加も可能ですが、座席・資料準備の関係上、できるだけ事前に以下の連絡先までE-mailでお申し込みください。 連絡先:平岡 俊一(hiraoka.s@ses.usp.ac.jp)